

【e-ネット安心講座】 名古屋市立春日野小学校PTAのみなさま

## インターネット・携帯電話の安全な使い方 < 子どもをネット社会の被害者にも加害者にもしないために >



### e-ネット安心講座とは:

子どもに迫るネット危機の実態を学び、その予防と問題解決のために、家庭でどのようなネット安全教育を実施すればよいかを考える講座です。

2014年7月10日  
 e-ネットキャラバン  
 講師 林 雅樹

1

## e-ネットキャラバンのご紹介


**総務省**  
 Ministry of Internal Affairs and Communications  
 > ご意見・ご提案 > English > Google™カスタム検索 > サイト内 > 関連サイト  
 ここに検索語句を入力    


総務省トップ > 政策 > 情報通信(ICT政策) > ICT利活用の促進 > 教育情報化の推進 > eネットキャラバンの推進

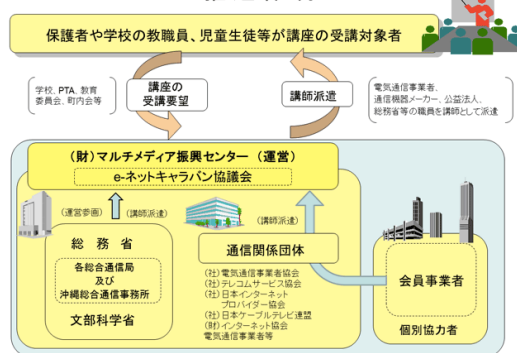
### 教育情報化の推進

- ▶ フューチャースクール推進事業
- ▶ 教育分野におけるICTの活用事例
- ▶ 校内LAN整備の促進
- ▶ ICTメディアリテラシーの育成
- ▶ eネットキャラバンの推進
- ▶ インターネットラブル事例集
- ▶ 社会・産業におけるICTシステムの役割についての啓発教材

### eネットキャラバンの推進

インターネットや携帯電話は、今や私たちの日常生活やビジネスに欠かせないコミュニケーションツールとなっており、近年では子どもたちでも容易に使える環境が整っています。一方で、子どもたちは大人より警戒心もなく、使う上での判断力やモラルの準備が整わないうちに、安易にネットの世界に足を踏み入れてしまいがちであるため、ケータイ依存やネットいじめ、ネット詐欺などのトラブルも多発しています。このため、総務省では、文部科学省及び通信事業者等と連携し、保護者や学校の教職員、児童生徒を対象とするインターネットの安心・安全な利用に向けた啓発活動(全国規模で行う出前講座)を実施しています。

### 推進体制





**春日野小学校に来るまで**

画像追加予定

## ネット社会の7つの常識

1. 自分のことはまず自分で守る
2. 情報発信の際には法律とマナーを守る
3. ネット上の個人の行動は特定される
4. 怪しいサイトや見知らぬ人に近づかない
5. 群集心理にのらないで冷静な判断をする
6. セキュリティ対策は万全に
7. ネット上のトラブル解決には協力体制で



## ネット社会の7つのトラブル

1. 著作権等の違反
2. メールや書き込みでの誹謗中傷やいじめ
3. 誘い出しによる性的被害や暴力行為
4. インターネットショッピングをめぐるトラブル
5. ネット依存による(心身の)健康被害
6. ウイルスの侵入や個人情報の流出
7. 犯行予告等



# 忍び寄るケータイ依存

友だちや家族と話をするのが面倒 (コミュニケーション不足)

すぐ返信しないと!!

アダルトサイト

集中力の低下

睡眠不足、眼精疲労、かたこり、イライラ など

**!** 健康な生活が営めなくなる。

# 調査報道や事件の背景に

ネット依存の中高生、全国に52万人 PCやスマホ没頭

**ネット依存の危険度がわかる質問項目**  
8項目のうち、5項目以上に当てはまると、ネット依存の疑い

- ネットに夢中になっていると感じているか
- 満足のため使用時間を長くしなければと感じているか
- 制限や中止を試みたが、うまくいかないことがたびたびあったか
- 使用時間を短くしようとして落ち込みやイライラを感じるか
- 使い始めに考えたより長時間継続しているか
- ネットで人間関係にしたことがあるか
- 熱中しすぎを隠すためにうそをついたことがあるか
- 問題や絶望、不安があるためにネットを使う

ネット依存の危険度がわ

【社外記】するとイライラ依存の疑い52万人の調査でわ国規模の調子コンヤスゲームに没頭

ネット依存の危険度がわかる質問項目

また、スマートフォンの利用者の依存率は6.9%、非利用者のネット依存率は0%。スマートフォン利用者の方において依存率が上がった。ちなみに、中学生・高校生・大学生の調査結果によっても変動が大きい。数字自体に絶対的価値はないが、高校生で依存率が高くなる。またスマートフォン利用者の方が非利用者よりも依存率が高くなる傾向がある。

年齢別の依存傾向が高い人の割合

年齢	割合 (%)
社会人	6.3
社会人	6.2
大学生	6.1
高校生	6.0
中学生	5.9
小学4~6年生	2.3

注：電通リサーチ「調査報告書 調査報告書 2013年2月発表版より」

若者のネット依存のタイプで多い「きずな依存」



## どうすれば？

### 予防と 対応

保護者のすばやい対応と子どもに自分を律する心を持たせることが大切です

- ➡ **家庭内ルールの設定**  
携帯電話の活用ルールを子どもと一緒に決めましょう。
- ➡ **ケータイを使わない時間帯を設定**  
ケータイを使う時間を短くしましょう。
- ➡ **カウンセラーに相談**  
遠慮せず養護の先生やカウンセラーに相談しましょう。



9

## 広がるネットいじめ

うつ状態などの  
精神的被害  
(気力低下)



**短期間に被害が拡大・深刻化していくことに注意が必要です。**

10

## どうすれば？

### 予防と対応

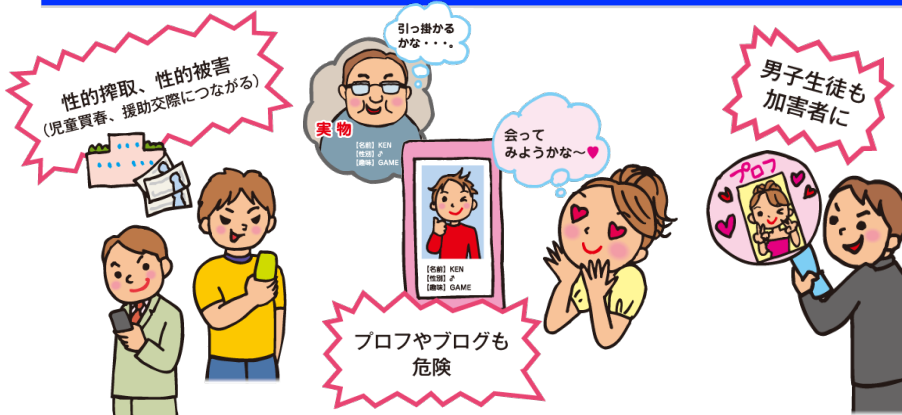
保護者、学校、カウンセラー、警察などとの協力によるすばやい対応が大切です。

- ▶ **サインを見逃さない**  
子どものサイン（おびえ、無口、食欲低下等）を見逃さない。
- ▶ **証拠を残す**  
書き込みの画面の証拠を残しておく、後の対応がしっかりとできます。
- ▶ **学校や専門家にすぐ相談**  
迷わず学校やカウンセラー、警察などに相談しましょう。（相談窓口があります。43ページ参照）



11

## 危険なネット誘引



**性的搾取や性的被害、暴力等にあう可能性があります。**

12

## どうすれば？

### 予防と対応

学校、カウンセラー、警察などの協力によるすばやい対応が大切です。

#### ➡ 誘い出しを防ぐルールを作る

個人情報は教えない、会いに行かない、自分の画像はアップしない等。

#### ➡ サインを見逃さない

お金の使い方、外出の頻度、隠している様子等を見逃さないように。

#### ➡ 学校や専門家にすぐ相談

遠慮せず学校や専門の相談窓口にご相談しましょう（電話相談窓口もあります）。

大丈夫ですよ！

電話相談窓口

行っちゃダメ!!



13

## ネット詐欺の巧みなワナ

### ネット詐欺の手口



**お金、物品、情報をだまし取ろうとする人がいます。**

14

## どうすれば？

### 予防と 対応

消費者センター、警察などとの協力による  
すばやい対応が大切です。

#### ▶ 保護者と一緒に利用する

家庭では、保護者と一緒に安全なネットショッピングを楽しみましょう。

#### ▶ クレジットカードの管理は厳重に

子どもが勝手に使わないようクレジットカードの管理は厳重にしましょう。

#### ▶ 消費者センターに相談

遠慮せず消費者センターに相談しましょう（電話相談窓口もあ



15

## 犯行予告は犯罪です！

携帯電話・パソコンから掲示板に子どもが書き込んだ犯行予告でも特定されます。



たとえいたずらでも、犯行予告は犯罪です。  
実行者は必ず見つかります。



## 著作権・肖像権は大切にしよう!

著作権や肖像権を守り合う社会にしましょう。肖像権は、有名人のパブリシティ権と一般人のプライバシー権としてのものの両方があります。



お互いの著作権と肖像権を守り合う社会を作ることが大切です。

## 個人情報の流出を防ごう!

パソコンから外部へ個人情報が流出するのを防ごう!



パソコンがインターネットにつながると個人情報が外部に漏れ出す危険性が増します。



## チェーンメール・迷惑メールをうまく処理しよう!

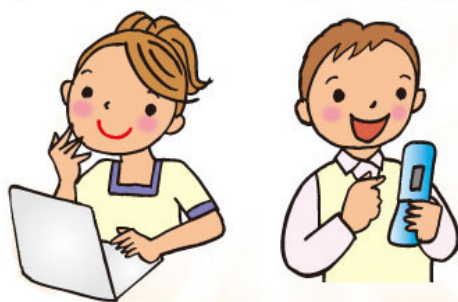
不必要なメールは無視する勇気と正しい判断力を育てましょう。



大きな被害にならなくても、  
保護者による丁寧でこまめな対応が必要です。

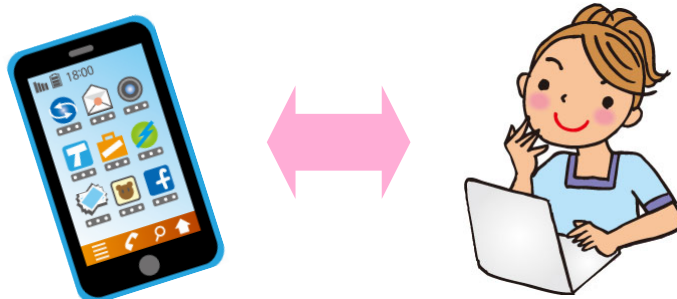
## デジタルネイティブ

生まれたときから  
ケータイ・ゲーム・ネットに囲まれて育ち  
それらを使うのが『当然』



## スマートフォンとは・・・

携帯電話 + パソコン



ケータイと比べると非常に高機能で  
アプリ開発や流通が容易

36

## 無料通話・無料メールアプリ

電話番号・メールアドレス・アドレス帳  
プロフィール情報・画像情報などの情報が  
企業に収集されている場合も・・・



利用規約をよく読もう！  
信頼のおけるアプリを使用しよう！

38

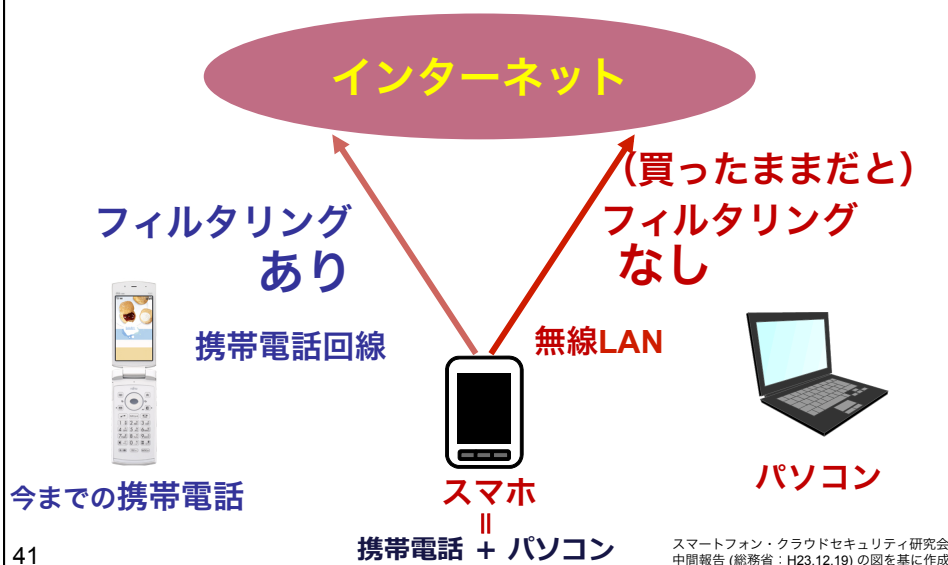
## スマホのフィルタリングについて

**無線LAN 経由でのインターネット接続は  
フィルタリングがかかっていないことがある！**



40

## スマホの接続経路



41

## どうすればいい？

アプリの利用制限

セキュリティ対策

フィルタリング

最新の情報を常に入手しよう

42

## フィルタリング

様々な活用できるフィルタリング（以下写真はその一例です）

- ・ 携帯会社が提供するフィルタリング
- ・ プロバイダーが提供するフィルタリング
- ・ パソコンやスマホにソフトを導入する方式

The image displays three examples of filtering services:

- au (left):** A screenshot of the '安心アクセス for Android™' service page, showing options for filtering content on Android devices.
- ASAHIネット (middle):** A screenshot of the 'セキュリティサービス トフィルター' (Security Service To-Filter) page, highlighting a monthly fee of 210 yen (tax included) and the ability to block 32 categories of sites.
- トフィルター 6.0 (right):** A screenshot of the software box for 'トフィルター 6.0', which is compatible with Windows 8 and provides internet-based filtering.

26

## ネット社会の7つの常識

1. 自分のことはまず自分で守る
2. 情報発信の際には法律とマナーを守る
3. ネット上の個人の行動は特定される
4. 怪しいサイトや見知らぬ人に近づかない
5. 群集心理にのらないで冷静な判断をする
6. セキュリティ対策は万全に
7. ネット上のトラブル解決には協力体制で



保護者と子どもが  
一緒に誓う

## 7つの約束

保護者が、子どもをネット危機から守るための「7つの約束」

1. 大人も子どももルールやマナーを守ります
2. ネットで知り合った人とは会いません
3. 家庭のルールを作ります
4. いじめはしません、見逃しません
5. トラブルは大人に相談します
6. 加害者にも被害者にもなりません
7. 大人の携帯電話を勝手に使いません



グレゴリーへ

メリークリスマス！あなたは今日からiPhoneを持つことができます。  
 やったね！あなたは責任感のある利口な13歳なので、このプレゼントはあなたにふさわしいとおもいます。  
 しかし、このプレゼントを受け取ったからにはそれなりの約束を守ってもらいます。  
 以下の約束を読んでおいてください。  
 (中略)

- 1.これは私のiPhoneです。私が買って、あなたに貸してあげています。私ってやさしいでしょ？
- 2.パスワードは常に私に報告してください。
- 3.これは電話です。鳴ったらマナーを守って必ずでて下さい。それがママかパパだったら絶対に出ること。
- 4.学校のある日は午後7:30に、休日は午後9:00にママかパパにiPhoneを渡さない。次の朝7:30までシャットダウンして おきます。友達の親が直接出る固定電話に電話出来ないような相手ならその人には電話もSMSもしないこと。自分の直感を信じて、他の家族も尊重しない。
- 5.iPhoneを学校に持って行ってはいけません。メールでやり取りする相手とは直接会話を楽しみなさい。会話は生きる上で大事なスキルです。
- 6.もしトイレに落として水没させたり、地面に落として破損、紛失した場合は、修理費用は自己負担です。庭の芝刈りや赤ちゃんの世話、誕生日でカバーしてください。

7.このテクノロジーを使って嘘をついたり、人を馬鹿にしてはいけません。ネットいじめに関わるようなこととしてはいけません。人のためになることを第一に考え、喧嘩に参加しないこと。

8.人に面と向かって言えないことを、この携帯を使いメールで言わないでください。

9.友達の両親の前で言えないようなことをメールでしないこと。自己規制してください。

10.ポルノは禁止です。私と共有出来るような情報をネットで調べてください。もしわからないことがあるようなら、誰か人にきくようにしなさい。なるべく私がお父さんに聞いてね。

11.公共の場では電源を切るか、サイレントモードにしなさい。特にレストラン、映画館など他の人としゃべっているときは気をつけなさい。あなたはだらしない人ではありません。iPhoneがそれを変えるようなことがあってはいけません。

12.あなたや他人のプライベートな写真を送ったり受け取ったりしてはいけません。バカにしてもだめです。あなたは賢いですが、そういうことがしたくなる時期がやってきます。それはとってもリスクが大きく、学校生活だけでなく人生さえも壊してしまう可能性があります。サイバースペースはあなたより巨大で強力です。一度広まってしまったら、解決するのはとっても難しいです。

13.膨大な数の写真やビデオを撮らないでください。すべてを記録する必要はありません。経験を大切にしてください。全てはあなたの記憶に残ることでしょう。

14.ときにはiPhoneを家に置いて行きなさい。iPhoneはあなたの人生でもあなたを拡張するものでもありません。携帯なしで生活することを覚えてください。携帯を失うことを怖がるようなソーシャル依存症になってはいけません。

15.友達が聴いているような平凡な音楽ではなく、クラシックや前衛的な音楽をダウンロードして聴いてください。現在は音と比べ音楽を簡単にダウンロードしたり聴けるようになりました。この環境を活用してあなたの視野を広げてください。

16.言葉ゲームや難しいパズルを解いて、脳をきたえなさい。

17.あなたの周りで起きていることを良く見てください。窓の外を見て鳥の声を聞いて、散歩に出かけ、知らない人とも話すようにしなさい。グーグルに頼らないで探し求めなさい。

18.問題があるようなら、iPhoneを没収します。そして一緒にそのことについて話し合います。またやり直しましょう。あなたと私はいつも何かを学んでいる。私はあなたのチームメイトです。一緒に答えを出して行きましょう。

## ご清聴ありがとうございました。

### 安心インターネットライフ★ガイド

編集／発行 一般財団法人 マルチメディア振興センター

〒105-0001

東京都港区虎ノ門3-22-1 秀和第二芝公園三丁目ビル

TEL.03-5403-1090 / FAX.03-5403-1092

E-mail:e-netcaravan@fmmc.or.jp

URL:http://www.fmmc.or.jp

編集主幹 田中博之(早稲田大学大学院教職研究科・教授)

法律アドバイザー 田島正広(田島総合法律事務所 所長・弁護士)

編集協力 ネット安全モラル学会

## 自己紹介

氏名: 林 雅樹

職業・職歴:

機械メーカーの人事労務担当を10年

IT会社エンジニア・管理者等を27年

サーバー・システム・NW等の構築・維持等

2011年8月より無職



趣味:

ギター演奏、コンピュータ、ネット遊び

ボランティア活動いろいろ

社会人講師、NPO/団体のお手伝い(人事労務等のご支援  
Webサイト・facebookサイト構築のご支援) など